

2020年10月11日 (No28)

主日礼拝

司会：高崎 晋 奏楽：松村宣恵

前奏 讃美歌 85 (二回) 祈り 聖書 ダニエル12章 1~4節 (旧約聖書1401頁) ヨハネ福音書 11章 1~16節 (新約聖書188頁) 司会者 讃美歌 204 説教 「この病気は死で、終わるものではない」 五味 一 牧師 讃美歌 575 献金と感謝の祈り 主の祈り 62 頌栄 キリストの平和が (1・5) 祝禱 報告

新しく来られた方・久しぶりの方の紹介

【本日の集会】

◇主日礼拝 午後2時 礼拝堂

◇お茶の会は、コロナウイルス感染拡大防止のためお休みしています。

【今週の集会】

◇一緒に聖書を読み祈る会

・10月14日(水) 午後7時
来週から、旧約聖書を最後の文書から読みます。

マラキ書 1章1~5節
(旧約聖書1496頁)

讃美歌 497、531

【次週の予定】

◇主日礼拝

・10月18日(日) 午後2時 礼拝堂
・聖書 エレミヤ書29章4~14節 (旧約聖書1230頁)
ヨハネ福音書17章21~26節 (新約聖書203頁)

・分かち合い礼拝 聖書の言葉と一週間 みんなで

・讃美歌 209、393

【来週の礼拝司会者を決めましょう】

- ① 和田智子 ② 広瀬秀幸 ③ 秋山里子
④ 佐々木実 ⑤ 吉田公子 ⑥ 伊藤知之 ⑦ 山根耕平 ⑧ 岸澤恵美 ⑨ 高崎晋 ⑩ 山本潔 ⑪ 早坂潔

【集会統計】

集会名	参加者	献金
主日礼拝 (10月4日)	19名 (子1名)	4,145円
祈禱会 (10月7日)	7名	

◇会員等の動静

・八十川真里子 初期の乳がんのため、10月9日(金)入院、13日(火)手術、概ね2-3週間入院の予定です。覚えてお祈りください。

◇第4回定例役員会から10/4(日)15:00-16:30

- 会堂建築募金建築会計報告:9月末現在
ゆうちょ銀行:11,238,649円(手持ち金を含む)
日高信用金庫:36,583,554円
募金総額:40,565,412円 総残高は47,854,587円
*募金報告に合わせ、年末に最後の募金をする。
- 会堂・納骨堂建築についての協議会(ii)
10月26日(月)18:30 カフェぶらぶら
*会堂の内部をどうするのか、みんなで決めたい。
- 12月27日(日) 現会堂での最後の礼拝を行う。
*説教者宮島利光牧師に依頼する。記念写真撮影。
- 現在、会堂にある荷物すべてに預ける。
- 会堂建築中の主日礼拝、祈禱会は、会場をカフェぶらぶらに移して、これまで通り行う。

◇べてる関係報告

・10月17日(土)
カフェぶらぶら 紅葉狩りレクリエーション
場所:帯広市

頌栄 キリストの平和が

- キリストのへいわが わたしたちのこころのすみずみにまでゆきわたりますように
- キリストのゆるしが わたしたちのこころのすみずみにまでゆきわたりますように

【先週の説教から】 「神とイエスはひとつ」

箴言 3:13-20

ヨハネ 10:31-39

ユダヤ人たちは、石を手に取り、イエスを打ち殺そうとしました。イエスは言いました。「わたしは、…多くの善い業をあなたたちに示した。その中のどの業のために、石で打ち殺そうとするのか。」ユダヤ人たちは、「善い業のことで、石で打ち殺すのではない。神を冒瀆したからだ。」(10:33)。彼らは、一見、イエスの数々の教えと病気のいやなど善いわぎを、受け入れているかのように見えます。ただ、お前は『人間なのに、自分を神としている』のが許せないといひます。

イエスが、神を『わたしの父』と呼び、自分は『父から世に遣わされた者』となれば、イエスは父から遣わされた「父の子」となります。これまで再三、「父と子」「神とイエス」の関係を論争してきました。イエスの父が神であれば、イエスは父である神の子となります。ユダヤ人たちは、これを理解できません。それだけでなく受け入れられません。いや、絶対に許せません。なぜなら、それは「神を冒瀆する」ことだからです。従って、イエスは「死罪＝石で打ち殺さなければならない」のです(レビ24:16)。

ユダヤ人には、ただ一人の神＝『ヤハウエ(主)なる神』、以外の神はありません。それ以外に、自分を神に等しいとする者は、すべて神の名を汚す者です。イエスがなされた善いわぎは、単に神の不思議なわざでも奇跡でもありません。イエスの数かすの教えとわざ(奇跡)は、**イエスは何者であるかをあらわす**『しるし』です。イエスは「天の父から遣わされた『神の独り子』である」しるしです。

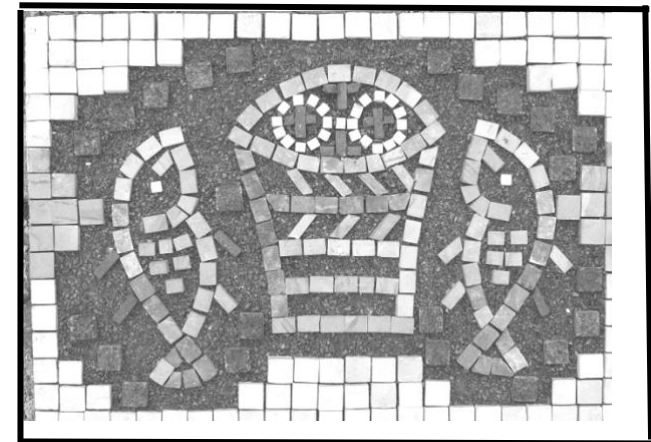
反対側のこの世から見れば、神は見えません。見えたら神ではなく、物質＝もの＝偶像です。わたしたちには見えない神が、世の人に見える(わかる)ように、遣わした者が、「人間イエス」です。ですから、この世は、人間であるイエスによってのみ神を知る(見る)ことができます。イエスのみが、神を示すことの出来るただひとり人間です。ヨハネ福音書は、それを神の『独り子』と呼びます(ヨハネ1:14,18,3:16,18)。イエスは、神を冒瀆する者ではなく、神を人間に見えるように示し、神がわかるように、神の働きを示しました。これは神のかぎりない愛をあらわしています。

イエスと神は一つです。「父がわたしの内におられ、わたしが父の内にいる」一人の神です(10:38)。この神と付き合い、この愛を歩むことがキリスト教信仰です。神の与える知恵です。「幸いな者とは知恵を見いだした人、英知にあずかった人。」(箴言3:13)。知恵は、銀、金、真珠、財宝にまさる、「命の木」であると、箴言は教えます。それが幸いなこと、救いです。

日本キリスト教団浦河教会

週報

No.28 2020年10月11日



教会創立 1956年

〒057-0022

北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

電話 (FAX) 0146-22-2904

牧師 五味 一

電話 (FAX) 0146-26-3043